

女性目線で市政をチェック、命とくらしを最優先に

地域医療・介護体制の強化、女性問題に全力で取り組む決意です。

私は、看護師として病院勤務や訪問活動、また、両親の在宅介護の経験や知識を活かし、市民のいのちとくらしを守るため、全力で取り組んでいきます。

市民の税負担は増加し、社会保障費も削減され、経済格差は益々拡大しています。そのため多くの生活困窮者は「自助」だけでは豊かに暮らすことはできません。また、一番必要とされるケア労働者（医療・介護・保育）の現状は厳しく、賃金や労働環境は全く改善されていません。この現状が、医療や介護難民を増やし、女性の自殺率の増加にも波及しています。

女性が生きやすい社会は男性も生きやすく、また、女性でも男性でもない人も含めてすべての人が生きやすい社会に変わらなくてははいけません。その実現に向けてできることを、ひとつづつ取り組んでいきたいと思えます。

どうかあなたの1票をよろしくお願い致します。

ま ゆ み
竹むら真弓



竹村さんを全力で推薦します

市議会議員 浅田二郎

皆さんの思い・願いをしっかりと受け止め、要求実現の先頭に立ってくれる頼もしいリーダーです。

私のプロフィール

1958年袋井市大野で生まれる（旧姓松浦）
1979年浜松市立看護専門学校卒業後浜松医療センターに就職
中東遠総合医療センターでは労働組合活動
定年後は訪問看護に従事
災害支援ナースとしての登録や防災危機管理者の資格取得
地域医療をよくする会の世話人として活動
2018年袋井女性消防隊「ルビーズ」に入団

日本共産党